

北っ子だより

学校教育目標

令和2年度 6月

「心やさしく、頭かしこく、体つよく 相良村立相良北小学校 夢ふくらます児童の育成」 校長 吉本 仁



学校再開 6月1日(月)~

5月下旬の臨時登校7日間で、「体ならし」「心ならし」を終えましたので、いよいよ今月1日より、正規日課による学校再開となりました。毎朝7:15~7:30の時間帯に「初神・大谷」・「晴山」・「田代」の3班 それぞれ、きたっこ元気会の皆様の登校支援でやってきます。







3班とも正門に着いたら、横一列になり「ありがとうございました。行ってきます」と、脱帽の後、一礼して校舎に向かいます。これが、北小一日の始まりですが、毎日登校・下校支援してくださる、元気会の皆様には心より感謝いたします。







プール掃除 6月7日(日)

児童減少に伴い、昨年から保護者にも協力していただいてのプール掃除、主に壁と底磨きを行いました。また、同時に保護者と職員で、茶畑と運動場・校舎周辺の草払機による除草を実施しました。



プール開き 6月22日(月)

晴天に恵まれた日の午後、開始式や着替え等の際に「三密」にならないよう配慮して、プール開きを行いました。校長より、「3あ(あんしんしない、あわてない、あまくみない)」等、安全に留意すること、自分のペースで泳げばよいこ

と、長く、速く 泳ぐなど自分の 目標を持ち、達 成できるように がんばりましよ うと話しました。



給食時間

給食の準備も充分な手洗い、三密を避けた配膳等を工夫して行っています。また、いただきますの前後に係の子が、献立についての紹介や共同調理場の先生からのメッセージを読んでいます。ただ食べるのではなく、メニューに関わる話を聞いて、栄養面や地産地消、マナーなど考えながら食べています。係になった子は、何度も練習を繰り返し、緊張感のある発表をしています。







メダカ・・・5年生の理科の学習で

週に3時間ある5年生の理科の最初は、植物や動物の観察学習が中心です。メダカの学習では、産卵から卵のふ化、成長の様子を調べなければいけません。小川からとってきたメダカ10匹たちが毎日のように産卵し、卵の変化の連続性を一度に観ることができました。









雨の日の暮らし

北っこタイムボランティアでは、みんなで協力し学校の廊下の拭き掃除を行いました。また、休み時間は、読書やタブレットを使った学習をしています。晴れた日は多くの子がグラウンドで遊んでいます。









北っこ美術館

(・職員玄関前・) 作品が変わりましたのでご紹介 します。

左上の作品

「空と海と貝と」(2008)

福嶋さんの作品です

